

『地域農業の明日を考えるシンポジウム2017』

主催：公益社団法人 みやぎ農業振興公社
宮城県担い手育成総合支援協議会

法人化を契機にした作業の効率化・コスト低減等をはじめとする担い手への農地集積の加速的展開が求められる中、本県においても、「農地中間管理事業」の普及・活用が着実に拡大している状況にあります。

また、国にあっては昨年「農業競争力強化プログラム」の策定、今年「農業競争力強化支援法」等の法整備を通じて、具体的な措置・制度の拡充を図っています。

こうした中、県内における担い手の経営力向上を図るため、行政・JA等関係団体による継続的な支援はもとより、経営体単位の課題解決のための多様な取り組みの拡充・強化が急がれています。そこで、県内の認定農業者や担い手経営体・組織リーダー、行政・JA等支援機関の関係者が一堂に会し、近未来における具体的な共通目標、そのための解決すべき課題を明らかにし、共有するため、シンポジウムを開催します。

基調講演『農地中間管理事業を上手に活用するために 今なにを為すべきか』

講師：東北大学大学院 農学研究科
教授 伊藤 房雄氏

事例報告

- 『農業経営におけるカイゼンの提案』
トヨタ自動車株式会社新事業企画部 バイオ・緑化研究所
農業グループ長 灘波 猛氏
- 『中間管理事業活用による農地集積』
大曲地区農用地利用改善組合(東松島市)
組合長 高橋 富夫氏

会場

- 日 時：平成29年9月27日(水) 13:00~16:00
- 場 所：日立システムズホール仙台(青年文化センター)2階 交流ホール
(仙台市青葉区旭ヶ丘、仙台市営地下鉄南北線「旭ヶ丘駅」下車東1番出口より徒歩3分)
- 参加料：無料
- 参加申し込み：各市町村担い手育成総合支援協議会等又は事務局まで、
9月21日(木)を期限に、お申し込み願います。

※車の場合は、同ホール駐車場が普通乗用車100台まで利用可能です。満車の場合は、周辺駐車場をご利用ください(いずれも有料となります)。付近にはマイクロバス等大型車が駐車可能な駐車場はありませんのでご注意ください。

お問い合わせ先(事務局)

宮城県担い手育成総合支援協議会事務局((公社)みやぎ農業振興公社内) 担当：土屋・伊藤
TEL 022-275-9192 FAX 022-275-9195 E-mail: ninaite@miyagi-agri.com